

やさいレポート（令和6年1月号）



はくさい



発行日：令和6年1月9日

1. 卸売価格の動向

○52 円/kg（1月5日）

➢ 平年比：80%

○1月の価格見通し

安値水準で推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○142 円/kg（12月全国平均）

➢ 前月比：75%、平年比：119%

➢ 東京：102 円（1/4 玉）

➢ 大阪：118 円（1/4 玉）

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：10/20（前月 8/20）

➢ 大阪：7/10（前月 5/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○435g/人（11月全国平均）

➢ 前月比：137%

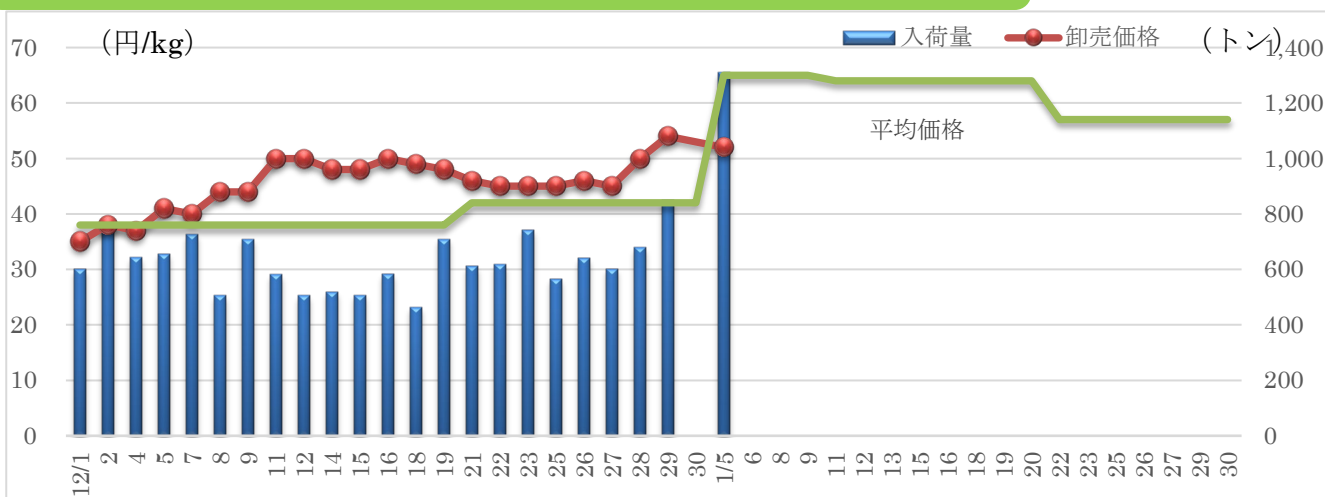
➢ 前年同月比：108%

○2,872g/人（2022年年間）

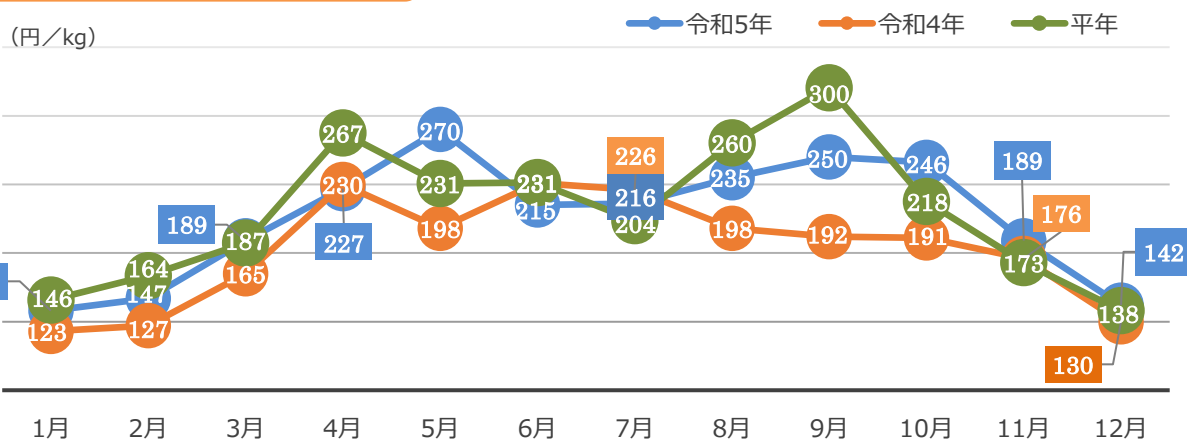
➢ 前年比：98%

（総務省統計局家計調査）

4. はくさいの卸売価格と数量の推移（東京都中央卸売市場）



5. はくさいの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
茨城県常総ひかり (11/13)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並みを見込む
愛知県豊橋 (12/22)	減少	平年並み	早い	遅い
三重県四日市・菰野 (11/20)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
兵庫県淡路島 (12/12)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
和歌山県紀の川西部 (12/18)	増加	やや良	早い	早い
大分県日田 (11/24)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



大分県日田：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (01/06~02/05)

		週別の天候		
1/06~1/12	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 北・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧などの影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
	1/13~1/19	北日本日本海側では、低気圧や寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雪の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、低気圧などの影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧などの影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧などの影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。		
1/20~2/5	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
	平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)	
北日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み 少30 並40 多30% ほぼ平年並見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み 少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み 少30 並30 多40% ほぼ平年並見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み 少40 並30 多30% ほぼ平年並見込み
東日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み 少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み 少40 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み 少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み 少20 並40 多40% 平年並か多い見込み

(気象庁 1 カ月予報)

8. 輸入動向 (はくさい)

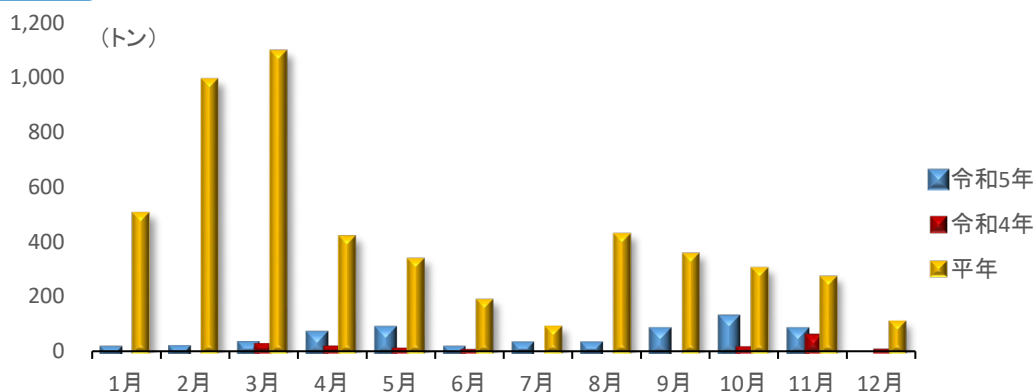
○75 t (11月輸入量)

➤ 前年同月比：131%

○輸入先国ベスト3

全量中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

12月は、高温干ばつによる生育遅れから回復し、前進化に転じた茨城産などの入荷量が増加してきたが、中旬には入荷量が一時的に減少したことに加え、下旬は気温低下で需要が安定して来たことから、価格は平年を上回りました。

1月は、大玉傾向の茨城産、兵庫産などが順調に入荷し、市場入荷量が潤沢になることから、価格は平年を下回る見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793